要請番号（JL64224A09）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
セネガル	G239 服飾		個別	新規	2年	・2024/3・2025/1・2025/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

職業訓練・徒弟・社会参入省

2）配属機関名（日本語）

ワッカム職業訓練センター

3）任地（ ダカール州ダカール県ダカール市 ） JICA事務所の所在地（ ダカール市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.2 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

本配属先は当初、女性の教育を目的に1976年に設立されたがその後、職業訓練センターとして再編され、現在は男性生徒も受け入れている。3年の職業訓練で仕事に直結する技術の習得を目指している。生徒数は約300名、おおむね16歳～23歳までの若年層を対象に受け入れている。野菜栽培・家畜飼育、洋裁、理髪、料理、保健衛生のコースがあり、修了時には職業適性証(CAP、中学校修了相当)の取得が可能である。配属先はスペインの非営利団体からの資金援助を受けており、これを利用して卒業生に対して開業資金の融資をしている。

【要請概要】

1）要請理由・背景

洋裁コースでは基本の型紙作成や縫製、染色の指導を行っている。セネガルの大手縫製会社は、配属先の多くの生徒を研修生として受け入れており、雇用も積極的に行っている。配属先の取り組みとしてスペインの非営利団体から資金援助を受け、卒業生のために融資を行っており、卒業後はこの融資を利用して独立起業する卒業生も少なくない。本要請では、日本で行われているようなより質の高い技術や洋裁技術を共有することが望まれていることから今回の要請に至った。また、生徒のみならず教員の技術向上への貢献が期待されている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

隊員はセンター長、指導教員と協力しながら以下の活動を行う。
1.指導教員と一緒に生徒に対して洋裁の指導を行う
2.日本で行われている洋裁技術を共有する。
3指導教員の技術を向上させるための洋裁技術や知識を共有する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室 工業用ミシン

4）配属先同僚及び活動対象者

センター長1名(男性:40代)
教員4名(女性:30-40代)
洋裁コース生徒57名(男性6名・女性51名)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
フランス語	その他	フランス語(レベル:D)又は英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（専門学校卒）　備考：服飾の基礎的な技術が必要なため

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：教員へのアドバイスが必要なため

[参考情報]：

・縫製やパターンの基本的な知識を有すること

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（ステップ気候）　気温：（15～45℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

・同センターには他に、料理の隊員も募集している。
・生活使用言語:ウォロフ語(任国到着後の現地語学訓練にて学習)。なお、活動でもウォロフ語を使う場合がある。
・住居の物件数が限られていることから、同任地の隊員と同居になる可能性もある。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.